



平成28年7月25日

お知らせ

資料提供先：鳥取県政記者会  
鳥取市政記者クラブ

## 住民参加による 「千代川流域一斉水質調査」を実施します

千代川流域圏会議では、千代川流域全体の水質を把握するため、流域の市町職員及び地域住民により、千代川流域一斉水質調査を下記のとおり実施します。

調査は、同じ日の同じ時間帯に一斉に採水し、試薬を用いて簡易的に水質を測るもので、色の違いによって、水の状態を判断するものです。

この調査は、千代川流域における水環境の保全及び流域住民の水質に関する意識の高揚を図ることを目的に、平成15年度から実施しており、今年で14回目を迎えます。

### 記

1. 日 時：平成28年7月28日（木）9時から12時の間  
（降雨等で水が濁っている場合は、8月4日（木）に延期します。）
2. 場 所：千代川流域の42箇所（別紙のとおり）
3. 内 容：4項目の簡易水質検査  
水素イオン濃度（pH）、化学的酸素要求量（COD）  
亜硝酸性窒素（NO<sub>2</sub>）、生物化学的酸素要求量（BOD）
4. 主 催：千代川流域圏会議
5. 参加者：国土交通省、鳥取市、八頭町、若桜町、智頭町の職員及び一般参加者

※「千代川流域圏会議」は、「千代川を軸として、地域の交流、連携を図るとともに、千代川をよりよくするための取組や地域活性化への取組を行っていくこと」を目的に活動をしており、参加メンバーは学識経験者・流域で活動されている団体・各行政機関の代表者等で、平成9年の会議発足から今年で20年目を迎えます。

### <問い合わせ先>

#### 千代川流域圏会議 事務局

（国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所）

副所長（河川）

つねやす まさひろ  
常保 雅博

【担当】 河川管理課長

あんどう まさし  
安藤 政司

TEL 0857-22-8435（代表）

FAX 0857-29-1859

※本資料は、鳥取河川国道事務所ホームページの「記者発表」ページでも公開しています。  
鳥取河川国道事務所HPアドレス <http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>

## 2016年 千代川流域一斉水質調査地点

調査地点	市町村名	河川名	調査場所	地域住民参加箇所
1	鳥取市	千代川	安長(八千代橋)	○
2	"	"	源太(源太橋)	
3	"	湖山川	賀露(賀露大橋)	
4	"	"	六反田(金六橋)	
5	"	野坂川	宮谷(宮谷橋)	
6	"	有富川	北村(北村大橋)	
7	"	砂見川	下砂見(神戸橋)	
8	"	袋川	浜坂(新浜坂橋)	
9	"	天神川	卯垣(天神橋)	
10	"	新袋川	古市(古市橋)	
11	"	大路川	吉成(新田自転車道橋)	○
12	"	"	正蓮寺(大路橋)	○
13	鳥取市国府町	袋川	町屋(国府橋)	
14	"	"	中河原(中河原橋)	
15	"	"	栃本(神田橋)	
16	鳥取市河原町	千代川	渡一木(河原橋)	
17	"	"	和奈見(和奈見橋)	
18	"	曳田川	天神原(天神橋)	
19	鳥取市用瀬町	千代川	用瀬(用瀬橋)	
20	"	"	金屋(日の出橋)	
21	"	佐治川	別府(別府橋)	
22	"	安蔵川	青滑(青滑橋)	
23	"	赤波川	下平(大興寺橋)	
24	鳥取市佐治町	佐治川	加瀬木(加瀬木橋)	
25	八頭町	八東川	米岡(米岡橋)	
26	"	私都川	米岡(弁天橋)	
27	"	"	福地(野町橋)	
28	"	大江川	船岡(極楽橋)	
29	"	見槻川	船岡(天満橋)	
30	"	八東川	日下部(安部橋)	○
31	"	細見川	富枝(富枝橋)	○
32	若桜町	八東川	若桜(若桜橋)	
33	"	"	栃原(栃原向橋)	
34	"	来見野川	赤松(赤松前橋)	
35	"	春米川	香田(香田橋)	
36	"	吉川川	岩屋堂(岩屋堂神社橋)	
37	智頭町	千代川	智頭(鳥の巣橋)	
38	"	"	郷原(郷原橋)	
39	"	"	尾見(尾見谷橋)	
40	"	土師川	智頭(山崎橋)	
41	"	新見川	岩神(新岩神橋)	
42	"	北股川	中島(中島橋)	

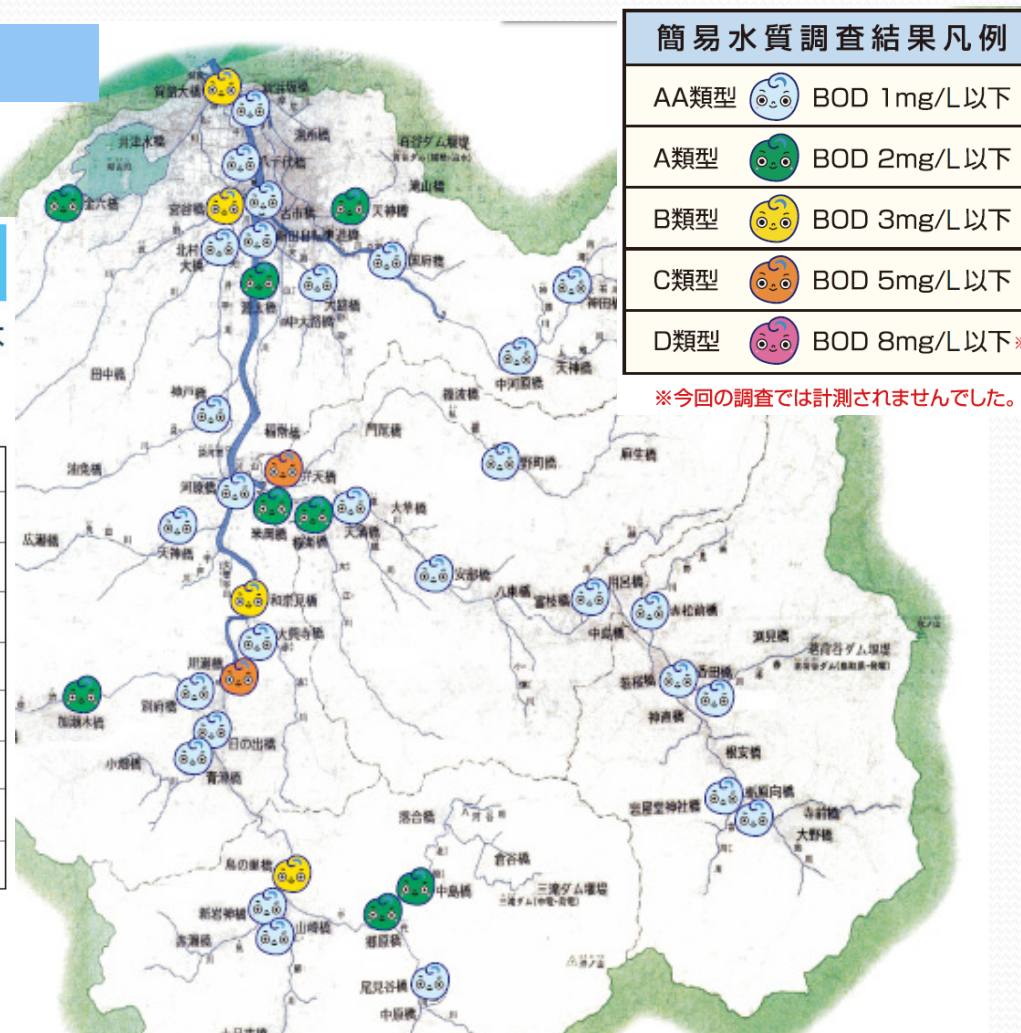
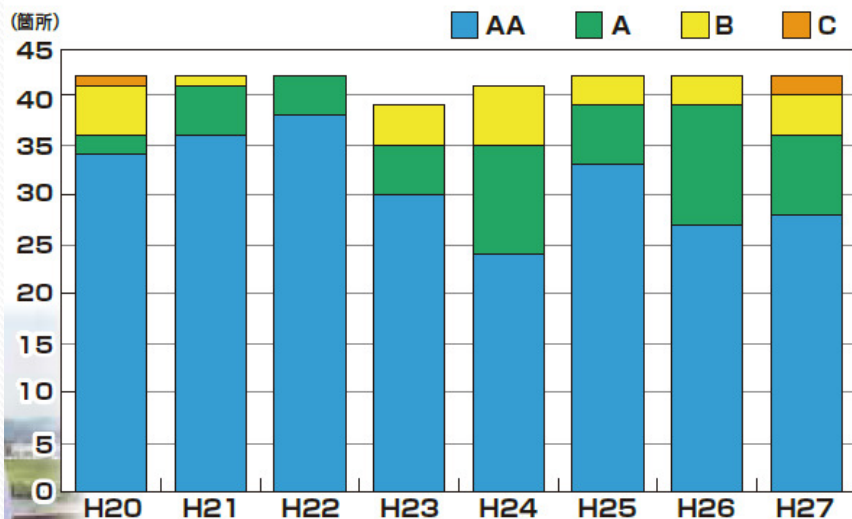
※調査箇所は、昨年と同じです。

# 千代川流域一斉水質調査

## H27水質調査結果マップ

### 水質調査結果の推移 (H20~H27)

環境基本法の中の環境基準により、河川でのBOD値は最もきれいな水であるAAから順に、A、B、C、D、Eの6類型に設定されています。



#### 【調査結果】

平成27年のパックテストによる簡易水質調査では、環境基本法の環境基準による上位2段階であるAA型～A型に該当する地点が全観測地点の86%でした。一部にB型、C型に該当する地点がありましたが、千代川水系全体では、昨年と比べて大きな変化は見られず概ね良好な水質が維持されていることがわかりました。